

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成 28 年 9 月 15 日 (2016.9.15)

【公表番号】特表 2014-524994 (P2014-524994A)

【公表日】平成 26 年 9 月 25 日 (2014.9.25)

【年通号数】公開・登録公報 2014-052

【出願番号】特願 2014-524334 (P2014-524334)

【国際特許分類】

D 0 1 D 5/16 (2006.01)

D 0 1 D 10/02 (2006.01)

【F I】

D 0 1 D 5/16

D 0 1 D 10/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 28 年 7 月 25 日 (2016.7.25)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

合成糸を溶融紡糸し、引出し、延伸し、緩和し、巻取る装置であって、  
紡糸装置 (1) と、

駆動される少なくとも 1 つの引出しゴデット (16) と、駆動される複数の延伸ゴデット (17, 18) と、駆動される少なくとも 3 つの緩和ゴデット (20, 21, 39) とから成るゴデットシステム (15) と、

巻取り装置 (28) とを備え、

前記ゴデット (16 ... 21) は 1 つの糸の流れに沿って相前後して配置されており、糸を最大 270° の糸巻き掛け角度でそのガイド周壁 (16.1 ... 21.1) においてガイドしており、前記ゴデット (16 ... 21) の前記ガイド周壁 (16.1 ... 21.1) は加熱されるように又は加熱されないように形成されている装置において、

前記緩和ゴデット (21) の1 つが、前置された緩和ゴデット (20, 39) の加熱されるガイド周壁よりも大きな直径を有する加熱される大周壁 (21.1) を有しており、前記前置された緩和ゴデット (20, 39) は同一に形成されており、前記加熱される大周壁 (21.1) を有する前記緩和ゴデット (21) は緩和ゾーンの終端部に配置されていることを特徴とする、合成糸を溶融紡糸し、引出し、延伸し、緩和し、巻取る装置。

【請求項 2】

前記緩和ゴデット (21) の前記大周壁 (21.1) は、前記前置された緩和ゴデット (20, 39) の前記ガイド周壁よりも 1.01 ~ 1.10 の範囲の倍数だけ大きい、請求項 1 記載の装置。

【請求項 3】

糸の流れ方向で前記緩和ゴデット (21) の前記大周壁 (21.1) の直前に、蒸気室 (41) が配置されている、請求項 1 又は 2 記載の装置。

【請求項 4】

糸の流れ方向で前記緩和ゴデット (21) の前記大周壁 (21.1) の直前に、糸貯え部 (42) が配置されている、請求項 1 又は 2 記載の装置。

【請求項 5】

前記延伸ゴデット(17～19)と前記緩和ゴデット(20, 21, 39)とは、そのガイド周壁を加熱するためにそれぞれ別個の加熱手段(17.3...21.3)を有しており、これらの加熱手段は個々に又は連結されて、複数の加熱制御装置(22.1...22.4)の1つに配設されている、請求項1から4までのいずれか1項記載の装置。

【請求項6】

前記引出しゴデット(16)、前記延伸ゴデット(17～19)及び/又は前記緩和ゴデット(20, 21, 39)はそれぞれ電氣的な反時計回りモータ(16.2, 18.2, 20.2)又は電氣的な時計回りモータ(17.2, 19.2, 21.2)によって駆動可能であり、1つの又は同時に2つの電気モータに接続されている複数のモータ制御装置(23.1...23.4)が設けられている、請求項1から5までのいずれか1項記載の装置。

【請求項7】

前記ゴデットのうちの1つのゴデット(16)の反時計回りモータ(16.2)のうちの1つと、糸走行方向で該ゴデット(16)に隣接しているゴデットのうちの1つのゴデット(17)の時計回りモータ(17.2)のうちの1つとは異なる極対数を有している、請求項6記載の装置。

【請求項8】

前記引出しゴデット(16)のガイド周壁(16.1)は加熱されず、糸走行方向で後続の前記延伸ゴデット(17)のガイド周壁(17.1)よりも小さい直径で形成されている、請求項1から7までのいずれか1項記載の装置。

【請求項9】

前記緩和ゴデット(20, 21, 39)の下流には、加熱されないガイド周壁(24.1, 25.1)を有した駆動される複数のガイドゴデット(24, 25)が配置されており、該ガイドゴデットによって、準備処理装置(26)及び/又は交絡装置(27)を有した少なくとも1つの後処理ゾーンが形成されている、請求項1から8までのいずれか1項記載の装置。

【請求項10】

前記ガイドゴデット(25)の1つは巻取り装置(28)に配属されており、前記ガイドゴデット(25)のガイド周壁(25.1)は、前記巻取り装置(28)の巻管スピンドル(30.1)に対して横方向に向けられている、請求項9記載の装置。